



豊前市立学校再編成準備協議会だより

令和8年に豊前蔵春学園、令和9年に豊前中学校、令和11年に豊前中央小学校が開校します。

Vol. 15
2026年 8月

このたび、学校再編計画について、建設費の大幅な増加や児童数の減少など、計画策定時からの状況変化を踏まえ事業内容を見直すことといたしました。新しい学校の開校を楽しみにしていた子どもたちや保護者の皆様、地域の皆様には、ご心配やご負担をお掛けすることとなり心よりお詫び申し上げます。

今回の見直しは、将来に渡り持続可能な教育環境を確保するとともに、限られた財源を有効に活用し子どもたちが安心して学べるより良い教育環境を築いていくための判断です。今後も保護者や地域の皆様へ丁寧な説明に努め、事業の内容や進捗状況について分かりやすくお伝えしてまいります。引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

豊前市長 西元 健

1 見直し内容

当初計画

2校を改修



豊前中央小学校
(大村,角田,山田,
千束,黒土,横武)

豊前北小学校
(八屋,宇島,三毛門)



見直し後の計画

1校のみ改修



豊前中央小学校

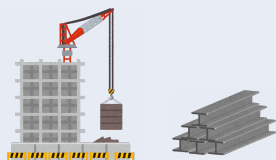
八屋、宇島、三毛門小は**存続**

⇒ 当面は現在の学校運営を継続

- ・エアコンの更新
 - ・トイレ洋式化
 - ・体育館の空調整備
 - ・照明のLED化
 - ・校内通信ネットワーク更新
 - ・非常勤講師の配置
- を計画的に実施

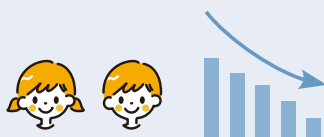
2 見直し理由

① 建設費の大幅な上昇



建設資材価格や人件費の上昇などにより、事業費が当初の想定を大きく上回る見込みとなりました。このため、将来にわたる財政負担も考慮し、事業内容を見直すこととしました。

② 児童数が想定以上に減少



児童数の減少が当初の想定を上回るペースで進んでおり、再編後も早期に小規模校となることが懸念されます。将来にわたり安定した教育環境を維持するため、計画を見直すこととしました。

③ 将来を見据えた計画へ



中央小に再編される6校は一部複式学級が生じていること、北小に再編される3校は複式学級が見込まれないこと、北小の立地が周辺環境やアクセス性に優れ将来的な学校用地等への活用がしやすいことから、今回の見直し案としました。

3 今後について

豊前中央小学校は予定どおり改修



より良い教育環境となるよう、計画どおり改修を進めます。

八屋、宇島、三毛門は当面現校舎利用



必要な維持管理、環境整備を行いながら安心して学べる環境の確保を行います。

保護者や地域の方へ説明会を実施



説明会を開催し、見直し内容や今後の進め方等について、ご質問やご意見を伺います。

将来の学校配置は引き続き検討



児童数の推移を見ながら、豊前北小学校の配置も踏まえた検討を続けます。

【発行者】

豊前市立学校再編成準備協議会事務局

豊前市教育委員会 学校教育課 学校再編

電話：(0979)82-1121 / FAX：(0979)82-5240

Email：saihen@city.buzen.lg.jp



協議会の資料は
こちらからご覧
いただけます。

